

7410 通信料（固定電話）		単位
品目	銘柄	単位
通信料 (固定電話)	固定電話、加入電話、住宅用	1か月
	I P 電話、住宅用	
価格選定 (1) 固定電話、I P 電話ごとに、利用頻度の高い代表的な通信事業者を所定数選定する。 (2) 固定電話による料金は、通話料金、回線使用料、配線使用料、電話ユニバーサルサービス料、電話リレーサービス料を選定する。なお、回線使用料については、代表的な回線種類区分を複数選定する。 (3) I P 電話による料金は、通話料金、基本料金、機器利用料、電話ユニバーサルサービス料、電話リレーサービス料を選定する。なお、基本料金については、代表的な機器利用料区分を複数選定する。		
指数算出方法 ① 基準年1か月当たり通信時間(T)と単位時間(τ)当たり通話料金(A)から、通信事業者(a)別の通話料金(1か月当たり)を算出し、これを合計して総通話料金(p')を算出する。 $p'_{t,通話} = \sum_a \frac{T_{0,a} \times A_{t,a}}{\tau_{t,a}}$ ② 家計調査から推計した基準時価格に総通話料金の比を乗じて、通話料金の平均価格を算出する。 $p_{t,通話} = \frac{p'_{t,通話}}{p'_{(0,1月),通話}} \times p_{0,通話}$ ③ ②で求めた通話料金に、回線使用料(回線種類区分(b)別価格を単純平均)、配線使用料、電話ユニバーサルサービス料、電話リレーサービス料を合計して固定電話料金を算出する。 $p_{t,固定} = p_{t,通話} + \frac{\sum_b p_{t,b}}{n} + p_{t,配線} + p_{t,電話ユニバーサル} + p_{t,電話リレー}$ ④ ②で求めた通話料金に、機器利用料(機器種類区分(c)別価格を契約数(q)で加重平均)、基本料金、電話ユニバーサルサービス料、電話リレーサービス料を合計してI P 電話料金を算出する。 $p_{t,IP} = p_{t,通話} + \frac{\sum_c p_{t,c} q_{0,c}}{\sum_c q_{0,c}} + p_{t,基本} + p_{t,電話ユニバーサル} + p_{t,電話リレー}$ ⑤ 固定電話・I P 電話別の契約数(q)を用いて加重平均し、調査市町村別の平均価格を算出する。 $P_t = \frac{p_{t,固定} q_{0,固定} + p_{t,IP} q_{0,IP}}{q_{0,固定} + q_{0,IP}}$ ⑥ 基準時価格で除して、調査市町村別の品目別価格指数を算出する。 $I_t = \frac{P_t}{P_0} \times 100$ <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> t : 比較時 0 : 基準時 a : 通信事業者 b : 回線種類区分 c : 機器種類区分 </div>		
価格指数の適用 調査市町村別		